

# OSAKA MAFF 通信

近畿農政局大阪府拠点



桃の花（大阪城桃園）

## Topics

- ◆令和7年度農山漁村女性活躍表彰 ～乾裕佳氏(富田林市)が農林水産大臣賞受賞
- ◆大阪府における令和6年農業産出額は357億円
- ◆耕作放棄地が体験型農業交流施設に ～Refarm YOSHIMI370（田尻町）～
- ◆大阪八尾の美味しい野菜を届けたい！ ～ ゆうき農園（八尾市）～
- ◆「大阪産（もん）」の紹介
- ◆輸出証明書発行業務の概要（大阪府拠点）

編集・発行 近畿農政局大阪府拠点  
〒540-0008  
大阪府中央区大手前1-5-44  
大阪合同庁舎第1号館 6階  
☎ 06-6943-9691

BUZZMAFFとなりの近畿



大阪府拠点WEBページ



# 令和7年度農山漁村女性活躍表彰 ～乾裕佳氏(富田林市)が農林水産大臣賞受賞

## ☆農山漁村女性活動表彰とは？☆

女性が農山漁村でいきいきと活躍できる環境づくりに資することを目的に農林水産業及び農山漁村の活性化、農林水産業経営や政策・方針決定への女性の参画推進、次世代リーダーとなりうる若手女性の農林水産業への参入など、女性活躍推進のために優れた活動を行っている個人や団体の方々を表彰しています。

## ☆表彰式が開催されました☆

令和7年度の農山漁村活躍表彰では、女性優良ビジネス部門で、乾裕佳氏が最優秀の農林水産大臣賞を受賞され、3月3日に東京都内で表彰式が開催されました。

## ☆乾氏の取組内容☆

農産物の販売額1億円を目標に掲げ、以下の取組を行い、2024年に目標を達成されました。

①作業のマニュアル化や労働環境を改善  
→結果としてJGAP認証を取得

体制整備

②乾農園の千両なすが大阪府内で初の機能性表示食品として受理

商品のブランド化

③関係機関と地域の農業者の皆さんと協力して「富田林の海老芋」を大阪府内で初めてのGI登録

産地のブランド化

目標を達成するために、やりがいのある職場をつくり、従業員の夢と幸せを実現し、従業員に長く働いてもらうことに取り組んでこられました。

従業員には自分の家族のように接し、品質の良い野菜を作るには、従業員が良い心情で作業に取り組むことが大切と考えられています。また、悩みなどは、一緒に解決する体制を組まれています。

詳しくは[こちら](#)→

乾農園のウェブ  
サイトは[こちら](#)→

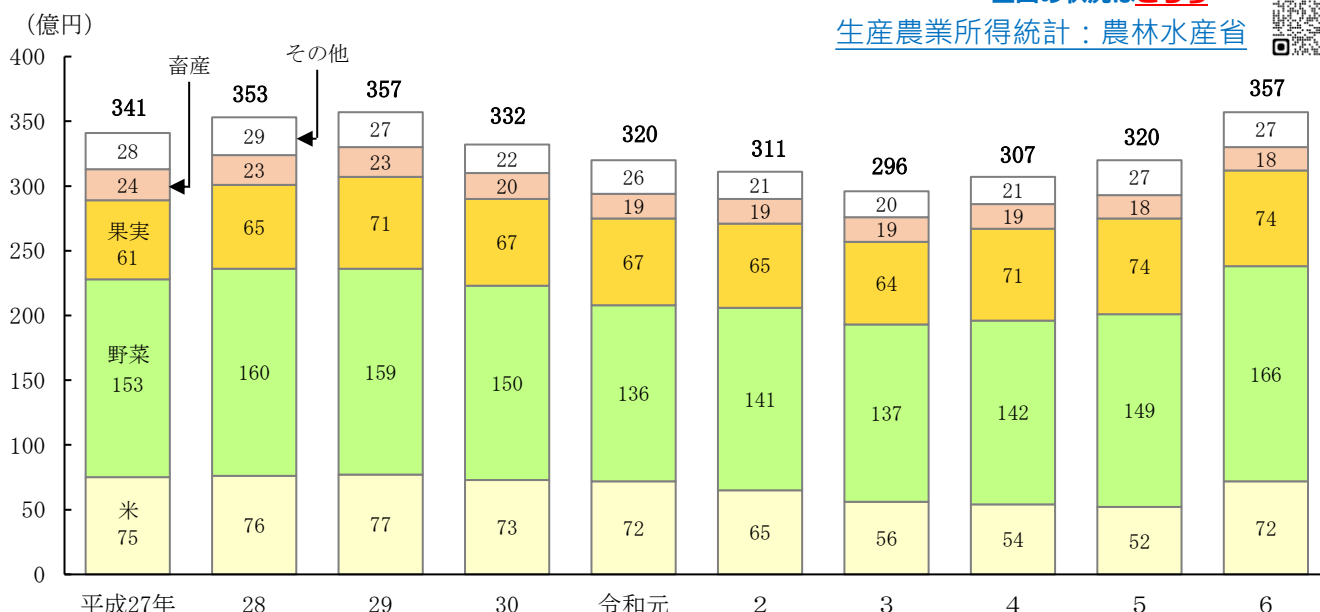


# 大阪府における令和6年農業産出額は357億円

農業産出額とは、都道府県を推計単位とし、農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて、都道府県別の品目ごとの生産量に、品目ごとの農家庭先販売価格（消費税を含む。）を乗じて求めたものです。

令和6年の大阪府の農業産出額は357億円で、全国順位46位、部門別では野菜が一番高く、次いで果樹、米の順となっています。

## 大阪府の農業産出額の推移



全国の状況は[こちら](#)→  
生産農業所得統計：農林水産省



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注1：令和6年の数値は概数値であり、確定した詳細な数値は農林水産省ホームページに掲載する。

2：「その他」は合計からその他以外を差し引きして算出した値である。

近畿の詳しい情報をPDFファイルで。[https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/d/pdf/06\\_sansyutu.pdf](https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/d/pdf/06_sansyutu.pdf)

## 耕作放棄地が体験型農業交流施設に ～Reform YOSHIMI370（田尻町）～

近畿農政局大阪府拠点 は、令和8年2月3日(月)、日本振興アグリ株式会社を訪問しました。日本振興アグリは、建設コンサルタントである日本振興株式会社のグループ会社として、農業の振興に特化した事業体として令和6年に設立されました。



### ☆体験型農業交流施設グランドオープン☆

社会課題である耕作放棄地から価値のある農作物・加工品を作り出し、都市住民や訪日外国人に農や食を楽しむ場を提供するため、令和8年1月、田尻町に体験型農業交流施設「Reform YOSHIMI370」をグランドオープンしました。

### ☆体験型農業コンテンツ☆

施設内では、多くの種類のいちごが栽培されており、いちごの収穫体験やスイーツ作りが体験できます。今後は、ブルーベリーの収穫体験にも取り組んでいきたいとのことでした。



### ☆農園カフェと新鮮な農産物の販売☆

農園で採れたフルーツを使ったフードやドリンクも販売しています。また、いちごやフルーツなどの直売を行っています。

## 大阪八尾の美味しい野菜を届けたい！ ～ ゆうき農園（八尾市）～

近畿農政局大阪府拠点 は、令和8年2月12日(木)、八尾市にある「ゆうき農園」を訪問し、代表の結城拓也さん・陽太さんにお話を伺いました。




【拓也さんと陽太さん】


### ☆ゆうき農園の取組は？☆

大阪府八尾市は多彩な特産野菜の生産が特徴で、当園では街中の農地1haに「八尾えだまめ」「八尾若ごぼう」「大阪菊菜」を栽培しています。代表（拓也さん）は「八尾堆肥研究会」で高品質な野菜づくりに取り組み、特産物マイスターにも認定されています。息子（陽太さん）も就農し、若い農業者の集まり「4Hクラブ」で交流をしながら試験栽培を重ね、品質向上に励んでいます。


### ☆うちのおいしいお野菜紹介します！☆



**八尾若ごぼう**  
旬:2月上旬～4月上旬  
春を告げる八尾若ごぼうは、根・茎・葉をすべて食べられる野菜。天ぷらがおすすめで、伝統の「やーごんぼ」形に束ねて出荷します。



**八尾えだまめ**  
旬:6月～8月  
主力作物の八尾えだまめは、長年の試験栽培を経て甘みと旨味が強いのが特徴です。



**大阪菊菜**  
旬:10月～12月  
農薬を使わず茎も葉も柔らかい株張菊菜※を栽培。鍋料理のほかジェノベーゼソースにも。

※株が根元から横に張りだすのが特徴



もっと写真を！  
フォトレポートは  
←[こちら](#)

### ☆今後の展望☆

地域の特産物を守りつつ、おいしい野菜を作り続けたいです。

## 「大阪産（もん）」の紹介

大阪産（もん）とは、大阪府内で生産された農林水産物とその加工品のことです。



← 大阪産（もん）に付けられているロゴマークは、大阪もんの言い換えである「品」をモチーフに「農産物や林産物などをイメージする萌葱色（もえぎいろ）」、「魚介類などをイメージする孔雀青（くじゃくあお）」「つくり手」の温かみや情熱など「大阪産（もん）を支える人々をイメージする金茶色（きんちゃいろ）」を3つの「円」で表し、様々な主体の活動や連携の「輪・環」を築き広げていることを表しています。



### 季節の大阪産（もん） →

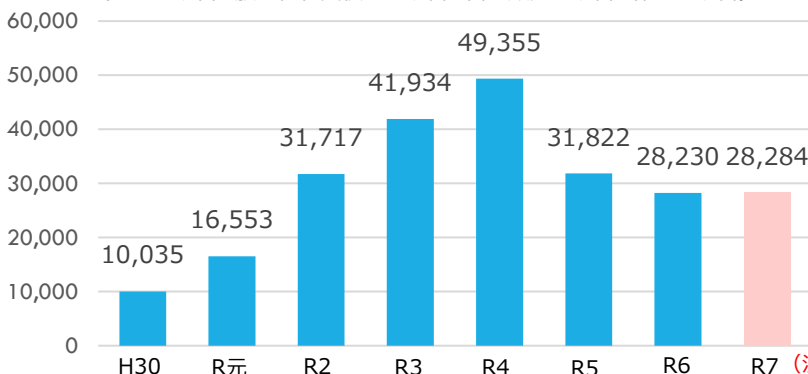
香り豊かで旨味たっぷりの「シイタケ」は、炒め物や煮物、蒸し物などさまざまな料理に相性が良く、毎日の食卓をおいしく彩ってくれます。

## 輸出証明書発行業務の概要（大阪府拠点）

平成23年3月11日に発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、諸外国が日本食品の輸入に規制措置を講じていることに対して、大阪府拠点では、「産地証明」「放射性物質検査証明」等を発給しています。

### H30～R7年度 年度別輸出証明書発行件数（大阪府拠点）

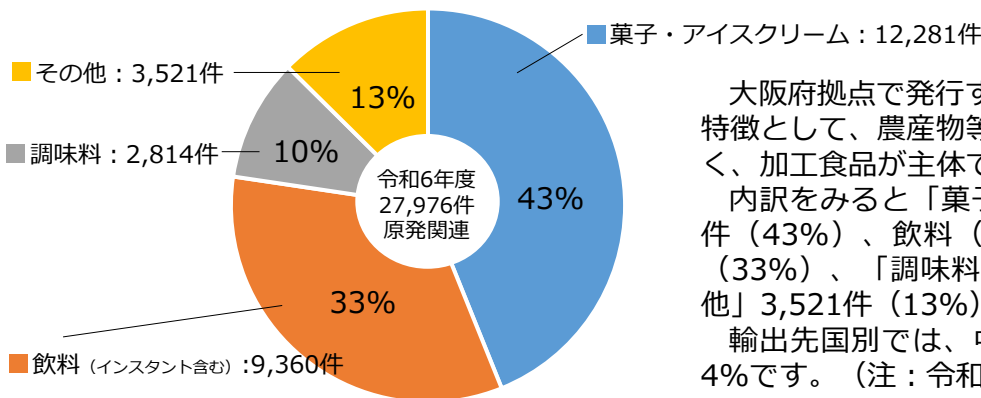
（産地証明書+放射性物質検査証明書+自由販売証明書+衛生証明書）



当初、緊急対応として主に都道府県が証明審査事務を担っていましたが、平成24年4月から都道府県から国への事務返還が開始されました。発行件数は令和4年度まで増加傾向でしたが、令和5年8月24日のALPUS処理水放出以降、発行件数は減少し令和5年以降はほぼ横ばいとなっています。

### R6年度 品目別発行件数（大阪府拠点）

（産地証明書+放射性物質検査証明書）



大阪府拠点で発行する輸出証明書（原発関連）の特徴として、農産物等の生鮮品食料品は非常に少なく、加工食品が主体です。

内訳をみると「菓子・アイスクリーム」12,281件（43%）、飲料（インスタント含む）9,360件（33%）、「調味料」2,814件（10%）、「その他」3,521件（13%）となっています。

輸出先国別では、中国向けが96%、韓国向けが4%です。（注：令和6年度）

地方参事官ホットライン 電話：06-6941-9658（平日9:00～17:00）メール：hotline\_kinkiosaka@maff.go.jp

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見等がございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまで連絡ください。広報誌に対するご意見等もお待ちしています。

近畿農政局 大阪府拠点 地方参事官室

電話：06-6941-9658（対応時間 平日9:00～17:00）

メール：hotline\_kinkiosaka@maff.go.jp

Webサイト：<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/161215.html>

